

ノルウェー 北緯70度のハイキング

深澤 裕

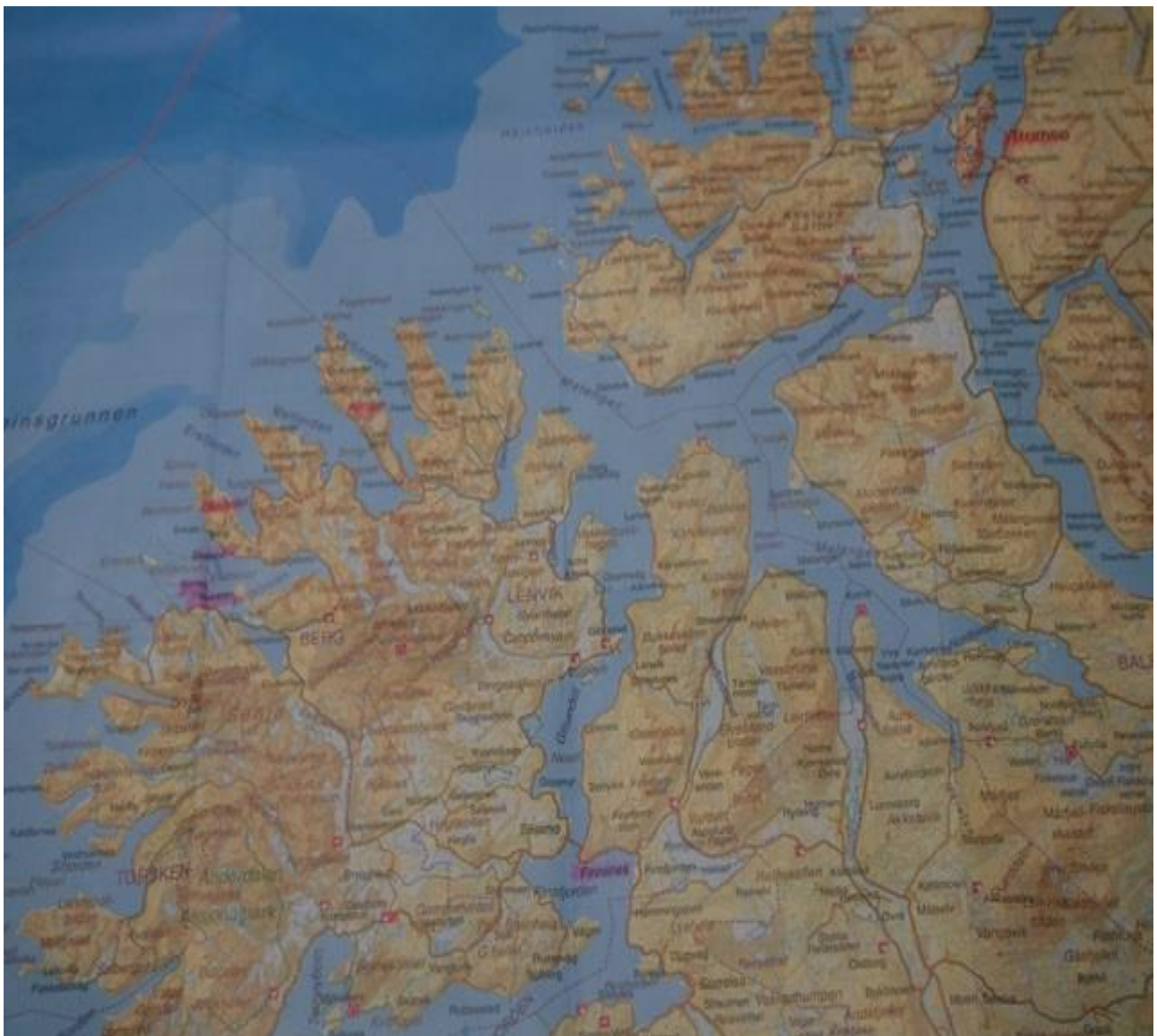
◎期間 2019年9月6日(金)～9月8日(土)

9月にスカンジナビア4カ国を、連れ合いと16日間旅行しました。途中、2日間だけハイキングをしました。ここではその報告をします。

ノルウェーの首都オスロから飛行機で北に2時間飛ぶと、北緯70度の町、トロムソに着きます。大学のある小さな綺麗な町です。この町はアムンゼンが北極探検の出発基地とした町だそうです。ここにはポーラーミュージアム(北極博物館)があり、アムンゼンたちの北極探検の記録が展示されています。こじんまりしていますが、展示は素晴らしかったです。

■9月5日(水)。曇天。

私たちが行くのは、ここトロムソから船で1時間のSenja島(セニヤ島)です。ボートでスカランドまで行きます。この島はノルウェーで2番目に大きな島だそうです。私たちが泊まるのはここから更に、車で1時間かかるリゾートホテルです。



船が島に着くとホテルの迎いの車が待っていました。客は私たち2人だけ。運転手はアイルランドから来た若者です。アイルランド人は世界中に働きに出て行くことで有名です。アメリカの移民はアイルランド人が多いです。ケネディー大統領もアイルランド出身です。大英帝国から侵略され略奪されてきた歴史を持つアイルランド人の多くは、常にUKから独立しようと考えています。

彼はここで5年間働いているそうですが、何でここに働きに来たのか聞くと、長い物語があるんだと言い、教えてくれませんでした。この辺りで

働いているアイルランド人は他には誰もいないそうです。今は白夜が終わる頃ですが、冬の極夜の頃はどんな感じなのか聞くと、「太陽は1時間ほど水平線に顔を出し、沈む」、「冬は太陽が恋しくて、ボートを出し、太陽に向かってボートを走らす人もいる」、「夏場は太陽をたくさん浴びることができるので嬉しい」と言っていました。

車は、島の東海岸から西に向かい走ります。ほとんど対向車はいません、人家のない灌木帯の中を走ります。所々に牧場があります。低い岡が見えます。標高は100m位。雪渓も見えます。森林限界を超えているので岩肌が見えています。日本でいうと2700mくらいの感じです。

私たちが泊まるのはHamn I Senja（ハムイセニヤ）というリゾートホテルです。Hamというのは湾という意味で「セニヤ島の湾」という意味だそうです。湾に面したホテルにはボートが幾つも留まっています。ここは夏がハイシーズンです。

9月になると観光客も減り、静かでした。ホテルのビアガーデンも閉まっています。周りにはスーパーも何もなく、食糧やワインを持ち込んできたので自炊ができ、助かりました。「冬は暇なんじゃないの？」と聞くと、政治家たちの会議が入ったりして、けっこう忙しいそうです。

4泊BF付きで6万円の部屋を予約していたのですが、空きがあるようで、10万円の部屋を使わせてもらいました。ゆったりできました。ここはノルウェーの女王が毎年泊まりにくるそうです。

女王は山登りが好きで、今回私たちが登るMt. Seglaにも毎年登るそうです。



(ボートでスカランドまで行く)



■9月6日(金)。雨。

雨のためハイキングは中止。Sukker toppen（スケルトッペン）330mという山に登る予定でしたが残念です。

一日読書。サウナがあるので入ります。一人でゆっくりしました。北欧はサウナの本場なので焼石に水をかけ、たっぷり出した蒸気を楽しみました。

■9月7日(土)。晴天。

晴天。8時BF。サンドイッチを作り、10時に出発です。

Husfjellen（フュースフィレ）632mという山に登ります。

ホテルの前の湾から貸し切りモーターボートに30分乗ります。防水・防寒の厚い服を着ます。Skalandという村まで行きます（ボートでスカランドまで行きます）。ここは小さな村。教会があり、その裏から歩き始めます。道標はありませんが道は一本です。30分ほど歩くと、昨日降った雨が染み出すような、ぬかるんだ道になります。森林限界を超え、草原湿地帯のような道が始まります。水溜まりも多く、木道の上を歩きます。5人くらいの登山者が追い抜いて行きます。1時間ほど歩くと岩場が出てきます。暫く行くと犬を連れた登山者が下りて来ました。



(道標)



(犬を連れたハイカー)

犬は全く吠えません。良く訓練されています。ちょっとしたピークがあります。そこから海側を眺めるとすばらしい展望が開けました。目の前にフィヨルドの海が広がります。山頂からフィヨルドまで山が切れ落ちていきます。垂直に近い落ち方です。驚きました。岩場の道を一步一步登っていくと632mの山頂です。

12時30分着。狭い山頂には先ほどの5人のグループがいました。素晴らしい眺めです。セニヤ島のフィヨルドに聳える山々が広がります。標高は低く、632mですが海拔0mから立ち上がる山は垂直に近く、恐ろしいほどの緊張感がありました。北極圏の風が強いので、写真を撮って下山開始。風の弱い窪地を探しランチです。5人組の登山者も近くの窪地で食事をしていました。「イーグルだ」と一人が叫びました。その方を見ると確かに大きな翼を広げた猛禽類がゆっくりと空を舞っています。ゆったりとした舞いを呆然と眺めました。



(HUSFJELLEN(フュースフィレ) 632m 山頂近く)

寒いので毛の帽子をかぶり、ダウンを着込みます。先ほどの湿地帯の木道を気をつけて下山します。

15時に港に到着。アイルランドの彼は、約束した所で待っていてくれました。ボートは心地よく進みます。途中で「ドルフィンがいる」とエンジンを止め、指呼します。しばし探しますが浮かび上がりません。見逃しました。心地よい風を受けながら、港に戻ります。

この夜は晴天。この季節だとオーロラが見えると言われたので、夜中2時に起き、近くの展望台に行きます。ここにはマットが敷いてあり、そこに寝転がってオーロラを見るようになっています。ヘッドランプを消すと闇の中にオーロラが浮かび上がります。緑色に近い黄色のようなオーロラが見えます。生まれて初めて見るオーロラは感動的でした。

■ 9月8日(日)。曇天。

8時BF。サンドイッチを作り、10時に出発です。今日はフィヨルド沿いの道を約1時間ドライブ。トンネルが続く道を通ります。小さな集落の近くの学校の校庭裏に着きます。11時。ここからMt. Segla (639m)に登ります。この山は高さはないのですが、写真で見ると、ペットボトルのように屹立した山です。フィヨルドから垂直に岸壁が立ち上がっています。歩き始めはなだらかです。ここは村の人たちの飲み水を取る場所なのでキャンプ禁止。釣り禁止。ゴミ捨て禁止の標示があります。

約1時間登るとコルに到着。昨日、フュースフィレで出会った5人組と出会います。彼らはオスロから来たそうです。元気な若者達でした。



(Mt. SEGLA 639m)



(道標)

コルからは、ひたすらの急登です。岩場が続きます。途中で年配のカップルが諦めて下りていきます。気持ちは分かりますが素人の年配者ではこの急斜面は無理でしょう。急斜面の割に土が多いので登りづらいです。岩だけだったら登り易いと思いました。岩を掴みながら山頂着。12時35分。ここから恐る恐るフィヨルド側を覗きます。断崖絶壁です。写真でみた通り、フィヨルドから垂直に岸壁が立ち上がっています。凄い高度感です。たかが標高639mなのに緊張します。



(海拔0mフィヨルドからの壁)

山の向こうから遠雷が聞こえはじめました。雨つぶも落ち始めました。急いで下り始めます。注意深く、一步一步、足場を確保します。何しろ「右膝に強い圧力をかけてはいけない」、「スリッパは絶対、避けなければいけない」と Dr から言われているので慎重に下ります。大腿四頭筋の良いトレーニングになりました。

今から登り始める登山者もいます。10人ぐらいの登山者とすれ違いました。9月は太陽の出ている時間が長いようです。日没は午後9時頃。ゆったりと登山を楽しめそうです。

ノルウェーでも登山はポピュラーのようです。

14時30分。シャトル着。3時間30分のトレッキングでしたが、緊張感がある道です。高さはなくてもフィヨルド沿いのトレッキングは面白いです。日本の2700mぐらいの山をイメージすると良いです。登り始めから既に森林限界を超えています。フィヨルドの海面0mからの圧倒的な垂直岸壁。日本では味わえない、印象的なトレッキングでした。

(2019年11月23日記)



(Mt. SEGLA からの展望)

Denmark & Norway & Sweden & Finland

期間 2019年9月2日(月)～17日(火) (16日間)

日時	行程(交通)	宿泊先
9月2日(月)	NRT11:10 T1→CPH15:30 T3 (11h20m) SK-984	Saga Hotel (Copenhagen Den.)
3日(火)	Copenhagen 観光	Saga Hotel (Copenhagen Den.)
4日(水)	CPH 11:45→OSL 12:50 SK-1458 OSL 14:45→TOS 16:35 SK-4422	Smarthotel Tromso (Tromso Norway)
5日(木)	Tromso→Senja Island (Bus Ferry)	Hamn I Senja (Senja Norway)
6日(金)	Sukkertoppen Hike (330m)	Hamn I Senja (Senja Norway)
7日(土)	Husfjellen Hike (632m)	Hamn I Senja (Senja Norway)
8日(日)	Mt Segla Hike (639m)	Hamn I Senja (Senja Norway)
9日(月)	Senja Island→Tromso (Bus Ferry) TOS 16:45→OSL 20:35 SK-4431 (1h50m)	Citybox Oslo (Oslo Norway)
10日(火)	Oslo 観光	Citybox Oslo (Oslo Norway)
11日(水)	OSL14:20 → ARN (Stockholm) 13:30 (1h40min) SK-1709	Hotel Hornsgatan (Stockholm Sweden)
12日(木)	Stockholm 観光	Hotel Hornsgatan (Stockholm Sweden)
13日(金)	Stockholm→Helsinki (バルト海クルーズ ferry)	Ferry
14日(土)	Helsinki 観光	Holiday Inn (Helsinki Finland)
15日(日)	Helsinki 観光	Holiday Inn (Helsinki Finland)

16日(月)	HEL12:50→CPH13:30 SK-1709 CPH15:45→	
17日(火)	→NRT09:35 着 (10h50min) SK-983	

※ 飛行機代・クルーズ代 320000円

※ ホテル代 230000円

※ その他 300000円 二人で計850000円

(了)